

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“絵師になること”—

石神小学校 6年 山縣 莉央菜

やまがた りおな

私は将来、“絵師”になりたいです。きっかけは、YouTubeで絵師さんが絵を描いている動画を見たことでした。

私は、小さい頃からたくさん絵を描いていたので、自然と絵を描くことが好きになりました。YouTubeで見た絵師さんたちは、絵を描くのが上手で、すてきな絵を描いていてすごいな、私もこんな絵が描けるといいな、と思いました。私は友達から「絵を描くのがうまいね、すごいな」と言われることがあります、まだまだ描けるもののが少ないので、絵師になるには程遠いです。これからたくさん絵を描いたり、専門学校に入ってデザインソフトの専門的な知識やスキルを身に付けたりして、憧れの絵師に近づきたいです。

将来、私の絵を見てたくさん的人が笑顔になり、見ているだけで楽しいと思ってもらえるような絵師になりたいと思います。自分の夢に向かって、絵だけでなく、いろいろな勉強も頑張りたいです。

ちびっこ美術館

「バルーンが楽しかったよ！」



運動会の絵を描いてくれたのは、日向太さん(6歳)。競技で一本橋を渡ったことと、みんなで取り組んだバルーンが印象に残ったそうです。「みんなで力を合わせたことが楽しかった！」と笑顔で話してくれました。



とうかい村松宿こども園
こんどう ひなた
近藤 日向太さん

皆さんの生活を支援



» 1人あたり6,000円を給付します «

村では、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている村民の皆さんを支援するため、国の「重点支援地方交付金」を活用し、1人あたり6,000円の現金給付を行います。3月中旬から順次、世帯主へ通知を郵送しますので、ご確認ください。

【問い合わせ】政策推進課計画調整担当 (☎282-1711 内線1306)

対象 令和8年2月1日現在で、東海村の住民基本台帳に記録されている方

給付額 6,000円／人

その他 世帯の人数分の給付額を世帯主へ給付します。

給付金の詐欺に注意！！

絶対に教えない！渡さない！



⚠ 暗証番号／口座番号／通帳
キャッシュカード／マイナンバー

村民の皆さん的生活を支援するため、現金給付事業を実施することとしました。金額は、国からの「重点支援地方交付金」を最大限に活用するとともに、村独自の財源も投入することで、「1人あたり6,000円」としました。食料品を含む日用品などの価格高騰に対し、生活の支えとしていただければ幸いです。

今後も引き続き、物価高対策や生活者支援へのきめ細やかな対応に努めてまいります。

東海村長 山田 修



東海村発足70周年
最新情報は
こちら



▲70周年記念
公式X